

「C01LCをご利用にあたってのご注意③」

C01LCをご利用中は下記の何れかのユーティリティ画面が表示されますので、お手持ちのUSIMカードと加入中の料金プランをよく確認の上ご使用ください。ブルーとシルバーのUSIMカードをご利用の場合、**パケット通信料が高額となる場合がございますので、ご注意下さい。**

データ通信定額サービスご利用中の画面

データ通信定額サービスご利用中のユーティリティソフトウェア画面



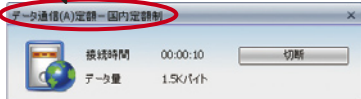
データ通信従量サービスご利用中の画面

データ通信従量サービスご利用中のユーティリティソフトウェア画面



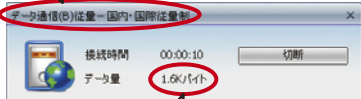
データ通信定額サービスご利用中のパケット量表示画面

タイトルバーの表示が「データ通信(A)定額-国内定額制」となっていることをご確認ください。



データ通信従量サービスご利用中のパケット量表示画面

タイトルバーの表示が「データ通信(B)従量-国内・国際従量制」となっていることをご確認ください。



パソコンを接続したデータ通信のパケット量が確認できます。利用料を確認しながらご利用ください。

ソフトバンク携帯電話や料金・通信料に関するお問い合わせ先

ソフトバンクお客さまセンター

総合案内:ソフトバンク携帯電話から157(無料)

紛失・故障受付:ソフトバンク携帯電話から113(無料)

本製品のセットアップ、操作方法、技術的なお問い合わせについて

データ通信サポート窓口 (受付時間: 9:00~20:00)

ソフトバンク携帯電話から *5525(無料) 一般電話から 0088-21-5525(無料)

掲載している画面はWindowsの場合の表示画面となります。Macintoshの場合は見え方が異なる場合があります。

C01LCご利用のお客様へのご案内

必ずお読み下さい。

SoftBank

「C01LCをご利用にあたってのご注意①」

ご使用前は、C01LCの取扱説明書およびかんたんセットアップマニュアルをよく読み、それぞれの注意事項を確認の上、正しくお取り扱いください。C01LCをご利用になる場合は下記の何れかのUSIMカードのみご利用になります。お手持ちのUSIMカードと加入中の料金プランをよく確認の上ご使用ください。**ブルーとシルバーのUSIMカードをご利用の場合、パケット通信料が高額となる場合がございますので、ご注意下さい。**

データ通信(A)定額 USIMカード

データ通信定額サービス専用のUSIMカード



レッド

データ通信(B)従量 USIMカード

データ通信従量サービス専用のUSIMカード



ブルー

本書の中では下記のように表記いたします。
 データ通信(A)定額USIMカード→レッドのUSIMカード
 データ通信(B)従量USIMカード→ブルーのUSIMカード
 USIMカード→シルバーのUSIMカード

USIMカード

データ通信従量サービス用USIMカード



シルバー

「C01LCをご利用にあたってのご注意②」

データ通信定額サービスをご利用の場合

データ通信定額サービスをご利用の場合、**レッドのUSIMカード**をご用意下さい

レッドのUSIMカード



データ通信定額サービスをご利用の場合、ユーティリティの接続プロフィールで「データ通信(A)定額-国内定額制」を有効にして下さい

データ通信従量サービスをご利用の場合

データ通信従量サービスをご利用の場合、**ブルーまたはシルバーのUSIMカード**をご用意下さい

ブルーのUSIMカード



シルバーのUSIMカード



データ通信従量サービスをご利用の場合、ユーティリティの接続プロフィールで「データ通信(B)従量-国内・国際従量制」を有効にして下さい

手順1

C01LCにレッドのUSIMカードを挿入しパソコンに接続します

レッドのUSIMカード



手順2

C01LCユーティリティの「接続先プロフィール」画面を開きます



手順1

C01LCにブルーまたはシルバーのUSIMカードを挿入しパソコンに接続します

ブルーのUSIMカード



シルバーのUSIMカード



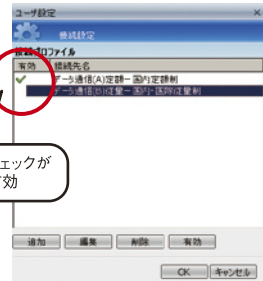
または

または



手順3

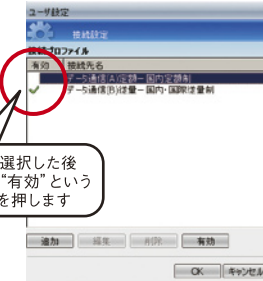
接続プロフィールが「データ通信(A)定額-国内定額制」が有効になっていることを確認します



ここにチェックがあれば有効

手順4

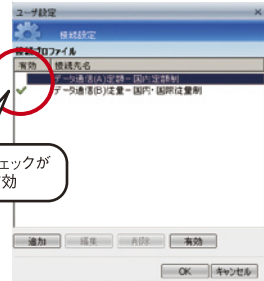
接続プロフィールが「データ通信(A)定額-国内定額制」が有効になっていない場合、選択して有効にします



上段を選択した後
右下の“有効”という
ところを押します

手順3

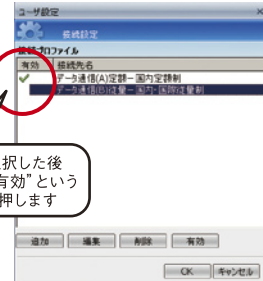
接続プロフィールが「データ通信(B)従量-国内・国際従量制」が有効になっていることを確認します



ここにチェックがあれば有効

手順4

接続プロフィールが「データ通信(B)従量-国内・国際従量制」が有効になっていない場合、選択して有効にします



下段を選択した後
右下の“有効”という
ところを押します